学校（学科）情報

令和9（2027）年度入学者選抜用（全日制課程）

学校名	とちぎけんりつ おおたわらじょしこうとうがっこう 栃木県立大田原女子高等学校		所在地及びアクセス	〒324-0053 栃木県大田原市元町1丁目5番43号 西那須野駅からバス「大田原女子高校南」下車 徒歩5分
課程	生徒数（R8.5.1現在）	設置学科	電話	0287-22-2073
全日制課程	581 人 男 0人 女 581人	普通科	学校HP	https://www.tochigi-edu.ed.jp/otawarajoshi/nc3/

スクール・ミッション	主体性や幅広い視野を育む質の高い学びを通して、グローバルな社会に羽ばたく人材を育成する学校
スクール・ポリシー	【グラデュエーション・ポリシー】 本校では、次のような資質・能力を育成します。 ・知徳体の調和のとれた人間性を養い、主体的に学び、豊かな人生とよりよい社会を追求できる人材を育成します。 ・多角的な視点をもち、他者の存在を認め、異なる文化や価値観に対し寛容な姿勢を育てます。 ・多様化が進む現代社会において、未知の世界にチャレンジし続け、粘り強く目標を達成する態度を育成します。 【カリキュラム・ポリシー】 本校では、次のような教育活動を実施します。 ・様々な進学希望に対応できる、ICT 等を活用した質の高いきめ細かな授業を実施します。 ・主体的な姿勢で、変化し続ける社会において活躍できる能力を育成する様々な学校行事を実施します。 ・世界や社会に広く目を向けて多種多様な文化を学ぶ、充実した国際理解教育を実施します。 【アドミッション・ポリシー】 本校では、次のような生徒の入学を期待しています。 ・他者と協働しながら、自ら先頭に立って主体的に行動することのできる生徒 ・知的好奇心旺盛で、自己の目標の実現に向けて学び続ける意欲溢れる生徒 ・グローバルな視点を持ち、社会の様々な分野で活躍する意思を持つ生徒
その他特記事項	なし

入試情報（全般）

<table>
<tr><td rowspan="2">学力検査と調査書の評定等の比重</td><td></td><td colspan="6">学力検査（学力点）</td><td>調査書の評定（調査書点）</td><td>学校独自検査（独自検査点）</td></tr>
<tr><td></td><td>国語</td><td>数学</td><td>英語</td><td>社会</td><td>理科</td><td>計</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>特色選抜</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>500
［60%］</td><td>135
［16%］</td><td>200
［24%］</td></tr>
<tr><td></td><td>一般選抜</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>500
［79%］</td><td>135
［21%］</td><td>—</td></tr>
<tr><td>選抜の手順等</td><td colspan="9">【第1次選抜（特色選抜）】
調査書や学校独自検査結果を重視し、学力検査結果も活用して選抜する。
「資料の取扱い」
①自己表現シートは、調査書とともに、資格要件の確認及び学校独自検査時の参考資料として用いる。
②調査書の「特別活動の記録」の「特記事項」及び「その他参考となる諸事項等の記録」は、学校独自検査時の参考資料とし、学校独自検査を通じて見取った内容を踏まえ評価する。
③学校独自検査で見取った内容は、「学校独自検査の評価表【別表1】」を基に評価する。
「選抜の手順」
第1次審議
学力点、調査書点、独自検査点の合計が、上位から定員の 80%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の 80%以内にある者）を対象とし、合格者を決定する。
第2次審議
第1次審議で合格となった者を除いた受検者を対象とし、学力点、調査書点、独自検査点、調査書の点数化されない部分等を総合的に十分勘案して合格者を決定する。
【第2次選抜（一般選抜）】
学力検査結果を重視し、調査書等を活用して選抜する。
選抜の詳細については、令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則のとおり。</td></tr>
<tr><td>第2志望の志願等</td><td colspan="9"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">合格者発表</td><td>日時</td><td colspan="8">令和9年3月12日（金）午前10時から</td></tr>
<tr><td>場所</td><td colspan="8">本校 第三校舎前通路</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="8">入学予定者オリエンテーションを、3月25日（木）8時40分から実施する。</td></tr>
</table>

特色選抜入試情報

<table>
<tr><td>特色選抜の割合</td><td colspan="3">30%</td></tr>
<tr><td>特色選抜資格要件</td><td colspan="3">明確な進路目標を持ち、本校入学後も主体的に行動し、学び続ける意欲を持ち、次の（1）（2）のいずれか、あるいはその両方に該当する生徒。
（1）中学校での学習活動において明確に目標を定め、それを達成するため、学習や各種検定試験、コンテスト等などに積極的に取り組み、本校入学後も明確な進路目標を定めて、主体的に学習活動に取り組むことができる生徒。
※「各種検定試験」とは、実用英語技能検定、日本漢字能力検定、数学検定 等。
※「コンテスト等」とは、各種ロボットコンテスト、科学の甲子園ジュニア、プログラミングコンテスト、栃木県理科研究展覧会、英語スピーチコンテスト、全国読書感想文コンクール、全国中学生人権作文コンテスト 等。
（2）中学校での部活動や特別活動、地域での文化・スポーツ活動等、ボランティア活動等に主体的に取り組み、それらの活動において各種大会やコンクール等に積極的に挑戦し、本校入学後もそれらの活動に、他者と協働しながら主体的に取り組むことのできる生徒。</td></tr>
<tr><td>自己表現シートの
学校独自質問</td><td colspan="3">本校のスクール・ポリシーは、あなたの進路希望とどのように関連していますか。</td></tr>
<tr><td>選抜の方法</td><td colspan="3">・学力検査
※一般選抜で実施する学力検査をもってこれに代える。
・学校独自検査
「個人面接」
自己表現シートに基づくプレゼンテーションを含む個人面接
※プレゼンテーションは、持ち込み資料不可とする、1分程度の口頭による自己PRとする。
※検査時間は入退室を含めて10分程度。</td></tr>
<tr><td>提出書類</td><td colspan="3">・入学願書
・調査書
・自己表現シート
・その他必要な書類</td></tr>
<tr><td rowspan="4">検査当日の日程</td><td colspan="2">2月25日（木）、26日（金）
※26 日は実施しない場合もある</td><td>備考</td></tr>
<tr><td>受付</td><td>8:40～</td><td rowspan="3">学校独自検査の開始時刻及び終了時刻は受検者によって異なるので、受検票の印刷時の諸連絡でお知らせする。</td></tr>
<tr><td>諸連絡等</td><td>8:50～</td></tr>
<tr><td>独自検査</td><td>9:10～</td></tr>
<tr><td>検査当日の必携品</td><td colspan="3">令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則に定められたもの。</td></tr>
<tr><td>検査実施に係る
その他の事項</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

一般選抜入試情報

選抜の方法	学力検査	
提出書類	・入学願書 ・調査書 ・その他必要な書類	
検査当日の日程	2月24日（水）	備考
	学力検査日の受付、学力検査時間については、入学者選抜実施細則のとおり。	海外帰国者、外国人等の措置を受ける場合には、日程を別途連絡する。
傾斜配点		
検査当日の必携品	令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則に定められたもの。	
検査実施に係るその他の事項		

【別表１】学校独自検査の評価表①

評価の観点		
ア 主体性を持って行動する力	イ 自己の目標に向かって学び続ける力	ウ 多様性を認め、他と協働する力
評価規準		
自分自身を認識し、様々な場面で主体的に行動することができる。	自分の夢や目標などについて、自分の意志で決め、実現に向けて継続的に努力することができる。	多様性を認め、他を尊重しつつ、周囲と協働して物事を成し遂げることができる。
評価基準		
「優秀であると評価できる」状況 自己認識が十分にできており、主体的に行動することが十分にできている。	「優秀であると評価できる」状況 自分の夢や目標の実現に向けて努力することが十分にできている。	「優秀であると評価できる」状況 多様性を認め、他を尊重しつつ、協働して物事を成し遂げることが十分にできている。
「良好であると評価できる」状況 自己認識ができており、主体的に行動することが概ねできている。	「良好であると評価できる」状況 自分の夢や目標の実現に向けて努力することが概ねできている。	「良好であると評価できる」状況 多様性を認め、他を尊重しつつ、協働して物事を成し遂げることが概ねできている。
「適性があると評価できる」状況 自己認識がややできており、主体的に行動することがややできている。	「適性があると評価できる」状況 自分の夢や目標の実現に向けて努力することがややできている。	「適性があると評価できる」状況 多様性を認め、他を尊重し、協働することがややできている。
「適性があると評価できない」状況 自己認識ができておらず、主体的に行動することができていない。	「適性があると評価できない」状況 自分の夢や目標の実現に向けて努力することができていない。	「適性があると評価できない」状況 多様性を認め、他を尊重し、協働することができていない。
独自検査点の算出方法		
それぞれの観点について、4段階で段階評価する。 ２人（または３人）の評価者の段階評価から総合したものを基に、200点満点で独自検査点を算出する。		